BOOK 07

日々の
お手入れ手帖

心地いい暮らしと美しい住まいを保つ一番の秘訣は、
日々のお手入れです。日々の気づき、少しの心掛けで
家や道具は永く使い続けることができます。

この手帖では皆さまから寄せられるお悩みをもとに、
ご家庭で続けられるお手入れ方法をご紹介します。
無理なく住まいのお手入れを楽しんでいただけたら
嬉しいです。



I.D.WORKS
in design your identity

目次

■ 室外編

1）屋根 ……P3
2）外壁 ……P4
3）軒樋・縦樋 ……P11
4）サッシ ……P11
5）基礎 ……P12
6）外構 ……P12
7）付帯設備 ……P14

■ 室内編

1）天井・壁 ……P15
2）床 ……P17
3）玄関土間 ……P20
4）柱・梁 ……P21
5）造作家具 ……P22
6）障子・襖 ……P25
7）キッチン ……P26
8）浴室 ……P38
9）換気設備 ……P38
10）照明器具の交換・取り扱い ……P40

■ トラブル編

1）電気 ……P41
2）水道 ……P43

■ 症状編

1）カビ処理・除去 ……P44

■ 自然災害や季節の対策

1）台風 ……P44
2）落雷 ……P45
3）地震 ……P45
4）シロアリ ……P46
5）寒波 ……P46
6）結露 ……P47

■ その他他社工事編

1）エアコンの取り付け ……P48
2）その他工事 ……P48

お断り

ご紹介させていただいているお手入れ情報は、令和7年/2025年時点の情報について記載しております。
そのため全てのお住まい・仕様に対応していない場合もございますので、気になることなどございましたら弊社へ確認くださいますようお願いいたします。
ご質問やご相談も随時お受けしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

株式会社I.D.Works　TEL 083-929-3960

－室外編－

1）屋根

1-1 ガルバリウム鋼板

金属は錆びやすいイメージですが、ガルバリウム鋼板は耐久性があり錆びにくい特性を持っています。ただし、軒下や庇の下などは雨水がかかりにくいため、塩分や酸性の腐食原因物質（糞尿など）が蓄積し錆びる場合もあります。また振動や音が伝わりやすい素材です。
そのため天井の構造によっては雨音が響き、気になる場合もございます。



-お手入れ方法-

・定期的な洗い流し
腐食原因物質が長い間付着し続けると赤錆が発する原因になりますので、水洗いなどを定期的に行い、汚れを落とすようにしてください。
ご自身でのお掃除や点検が難しい場合は屋根業者さんへの依頼などもご検討ください。

・再塗装
屋根塗装は時間の経過や気象条件と共に劣化していきます。再塗装を行うタイミングとしては10年目以降が検討の目安です。
なお再塗装をすることで防水効果も発揮されるというものではございませんのでお含みおきください。

1-2　スレート瓦

セメントと繊維材料を高温高圧化で成型し、その上から塗装を施した人工的かつ軽量化された屋根材です。
スレート瓦自体には防水性能はなく、塗装によって防水機能を高めています。



-お手入れ方法-

・再塗装
屋根塗装は時間の経過や気象条件と共に劣化していきます。
再塗装を行うタイミングとしては10年目以降が検討の目安です。
なお再塗装をすることで防水効果も発揮されるというものではございませんのでお含みおきください。

1-3　瓦

一般的に40-50年は持つと言われている瓦ですが、台風や地震によるズレや割れなどが発生すると雨漏れの原因に繋がります。
定期点検としては10-15年ごとに屋根業者さんに相談されることをお勧めします。
ただ、下地の野地板やルーフィングは30年ほどで傷みが生じる場合もございますので、状態や年数に応じて屋根葺き替えもご検討ください。



2）外壁

2-1　窯業系サイディング

セメントと繊維を混合した素材で、耐火性や耐久性に優れており、外壁材としてよく使われる材料です。



窯業系サイディングの主原料であるセメントは防水性のない材質です。防水力は表面の塗装によって保たれているため、塗装が剥がれてくると防水性が落ちてしまいます。

-お手入れ方法-

・定期的な洗浄

お手入れの際は、塗装面に傷がつかないようにホースもしくは雑巾にて水洗いを行ってください。また凹凸部分に溜まった汚れは毛の柔らかいブラシをお勧めします。高圧洗浄やスチーム洗浄などは塗膜を傷め、素材の劣化を早める可能性がありますのでお控えください。

藻やカビが発生した際は、毛の柔らかいブラシを使って中性洗剤での水洗いをお勧めします。市販品にもカビ取りや漂白剤がありますが、塗膜や基材を傷めてしまう場合もございます。ご使用の際は目立たない箇所でお試しいただき、材質に影響がないかご確認ください。

・再塗装

再塗装の目安については塗装やシーリングの状態にもよりますが10-15年以降で一度ご検討ください。

2-2　塗り壁

-お手入れ方法-

基本は水洗いでの洗浄になります。水で落ちない汚れは中性洗剤を毛先の柔らかいブラシなどで擦り、十分に水洗いしてください。



方法によっては表面が変色したり、塗膜を傷ける可能性がございます。下記の道具を使ったお手入れはお控えください。

・酸性またはアルカリ性の洗浄剤、研磨剤入りの洗浄剤、シンナー/アルコールなどの有機溶剤

・金属たわし、ワイヤーブラシ、高圧洗浄機など

外部（屋根外壁）点検・塗装時の注意事項

日常点検
日頃の点検はお施主様ご自身でのご確認をお願いいたします。
点検の目安は年に一度、目視で確認できる範囲で行うと良いです。外壁塗装の気になる変化を見つけた場合は弊社にご相談ください。その際の費用はお施主様のご負担となりますのでお含みおきください。点検時、高所作業は危険ですのでお気をつけください。

メンテナンスのタイミング
屋根や外壁などの表面塗装は永久的なものではありません。気象条件（紫外線・雨水や塩水・気温の変化）などの変化により、時間の経過と共にさまざまな現象が現れます。
チョーキングと呼ばれる変褪色、塗膜の亀裂、汚れ、カビ、藻の発生など、これらの症状が確認されたら塗り替えの目安となりますのでご検討ください。

工事内容はもちろん、建物の高さや周辺環境によっては足場を組むことも必要になります。組み立て・運搬・解体の経済性も鑑みながら、屋根工事や外壁塗装の計画を立てられることをお勧めします。

－高所作業に関する注意喚起－

高所作業は危険が伴います。お施主様自身による高所の点検やお手入れは、落下事故や怪我の誘引になりかねませんのでご遠慮ください。
高所作業を伴う塗り替え・補修工事につきましては弊社にご依頼ください。

2-3　板張り　レッドシダー、ツガ、杉等

-お手入れ方法-

・洗浄
藻が付着したり汚れた場合、早いうちの対処であればデッキブラシなどで擦り落とすことができます。
ただし同時に塗装も落ちてしまうこともございますのでご注意ください。



また高圧洗浄機は傷みが進んだり、塗膜異常の原因にもなる可能性がございますのでお勧めしません。

・交換
腐食や痛みが激しい箇所については、部分的な交換も可能です。
必要な枚数、塗料代などをお見積もりさせていただきますので、ご相談ください。

・塗装
年に一度程度、定期的なお手入れをお勧めします。
I.D.Worksでは基本キシラデコールを使用しております。
お手入れ方法、注意事項をご紹介しますのでご参照ください。

■用意するもの

塗料:キシラデコール



【特徴】

・日光や風雨に強い耐候性顔料

・木材の内部に浸透し内部から防カビ・防腐・防虫効果を発揮

・標準使用量

0.2～0.3L　/　㎡

3.3～5㎡/L　2回塗りの合計

・重ね塗り乾燥時間（目安）2～6時間以上、乾燥は24時間

・使用方法

刷毛塗2～3回塗り

・塗装目安　1～3年ごと



・電動サンダー



・手動ハンドサンダー







・布テープ付きマスカー、マスキングテープ
（サッシ周りなど塗料をつけたくない箇所への養生）

・紙やすり（100-240番程度）
※再塗装の場合 塗装はがしには
40-100番をお選びください





・塗装用の刷毛（サッシ際などは30mm程度、その他は50mm程度）
※ローラー刷毛でも良いです（余分な塗料を落として使ってください）

■塗装方法

1. サンドペーパー（手動または電動）で、研ぎクズが出るまでやすりを掛けます

2. 研ぎクズをほうきなどで掃いて綺麗にします

3. サッシ廻り等、塗料が付着してほしくない箇所に養生テープを貼ります

4. 塗料缶をよく振って攪拌します

5. まずは細めの刷毛（30mm程度）でウッドデッキのふちから塗り始めてください

6. その後は大きめの刷毛（50mm程度）で塗っていきましょう。ローラーを使っても良いです

7. ある程度乾いたら養生テープを剥がして、しっかり乾燥させます

■上手に仕上げるポイント

1. 塗装前に塗料をよく攪拌しましょう。

2. 塗装では木目に沿って1枚ずつ塗ってください。

3. 塗料は少なめにとり、乾燥期間を設けて2〜3回塗り重ねると仕上がりが綺麗です。

4. 作業をするときは晴れの日がお勧めです。塗装前3日間ほどは雨が降らずウッドデッキが乾燥している状態がベストです。

3）軒樋・竪樋

木の葉や土・砂が樋に堆積し、詰まることがあります。特に台風や大雨が過ぎ去った後、落葉の季節はご注意ください。脚立を使われる際は安全を確保したうえでお掃除を行うようにお願いいたします。

またゲリラ豪雨などの荒天時は樋の排水能力を超え、オーバーフローが起きる場合があります。

4）サッシ

4-1 網戸

I.D.Worksでは内障子側での使用を平準としています。外障子側での使用は若干の隙間が生じますので虫などの侵入にはお気をつけください。

引き違いサッシの網戸は飛んでくる虫を防ぐことが主な役割にあたるため、カメムシやアリなどの歩行で移動する虫の制御は完全ではありません。
山間部や水辺に近い環境では虫が大量に発生することもございます。お困りの際は弊社までご相談くださいませ。

4-2 アルミ製サッシ

なるべくこまめなお掃除をお勧めします。
汚れが軽度の場合は、濡れた雑巾で拭き取り乾拭きします。汚れが酷い場合も濡れた雑巾で表面についたほこりや砂などを洗い落としてください。それでも取れない場合は中性洗剤を薄めた液で水拭きし、そのあとは洗剤が残らないようよく拭き取り、最後に全体を乾拭きしてください。

アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂やほこり、塩分などがついた状態で長い期間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受けて、腐食が発生する原因につながります。

5）基礎

5-1ヘアークラック

コンクリートの性質上、クラックと呼ばれる細いひび割れが発生する可能性があります。構造上問題はございませんが定期点検時に確認させていただきますのでご相談くださいませ。



5-2 白華現象

コンクリートやモルタルの表面が白っぽくなり、粉を吹いたように見える症状が現れることがあります。
構造物の強度が低下したり、人体に影響を及ぼすことはありませんのでご安心ください。



6）外構

6-1　ウッドデッキ　セランカンバツ材

素材：セランカンバツ
永く使い続けるための塗装のお手入れをご紹介します。

-お手入れのPoint-

定期的な塗装と掃除
年に2-3回程度、もしくは状況に応じて塗装と掃除を行ってください。塗装はP7「板張り」でご紹介しているお手入れ方法をご参照ください。

デッキの下は水を流すなどして定期的に綺麗にしましょう。落ち葉が堆積し続けるとシロアリが好む環境になってしまいます。

6-2　木塀　杉材

素材：杉

1-2年サイクルでの塗装、もしくは状況に応じた塗装をお勧めします。塗装はP7「板張り」でご紹介しているお手入れ方法をご参照ください。

6-3　植栽

植栽してすぐの草木はまだよく根付いていません。水の吸収も本来のように上手くできないため、根付くまでの1年間は水遣りをしっかり行うようお願いいたします。
葉に水をかけるのではなく根本部分に水を染み込ませるよう、1分程度を目安に水遣りをしましょう。※地域ごとに水圧が異なるため時間はあくまで目安です。



-お手入れのPoint-

・季節ごとの水遣りの目安
春と秋：2-3日おきに1回あげましょう。
夏：毎日朝夕2回もしくはどちらか1回はあげるようにしましょう。

冬：週に1-2回、夕方の冷え込む時間帯を避けた暖かい時間帯が望ましいです。夏の気温が高い日中の水遣りは日射により地中で水がお湯のようになり、根が傷んでしまいますので朝夕の涼しい時間帯にお願いいたします。またホースに溜まった水がお湯になっていることもありますのでご注意ください。

※自動散水を利用している場合、天気の良い日が過度に続きすぎると機械が撒く水量では足りなくなることがあります。その場合は人の手で水遣りを行うようにお願いいたします。

※植栽にくっつく虫や痕跡を見つけたら、被害が及ぼされていないか確認しましょう。虫の種類や草木の症状に応じた駆除剤をお使いください。

・保証期間について
植え付け前の根腐れ、病気を起因とする植栽の枯れについては、1年保証となります。水不足、テッポウムシなどを起因とする枯れについては保証対象外となりますので、ご注意ください。

7）付帯設備

7-1　雨水マス

屋根やお庭に溜まった水を排水する設備です。そのため屋根に付着した砂埃や庭の土も一緒に流れ込み、次第に泥となって蓄積されていきます。



泥が溢れると配管へと流れでてしまい、排水機能が低下したり詰まりの原因になります。定期的に蓋を開けて確認いただいて、泥が詰まらないようお手入れができると安心です。

また雨水枡の仕組み上、ボウフラが発生しやすい環境です。
活発になると枡蓋の穴から蚊が出てくる可能性がありますので、枡蓋を置く前に網戸などのネットを敷いてから蓋をすると効果が期待できます。

7-2　エコキュート

半年に1回程度、貯水タンクの水抜きを行うようにお願いいたします。貯水タンク内に不純物が堆積し続けると不具合を起こす可能性が高まります。

なお停電などの復旧後にはエコキュートのリモコン表示時刻を必ず確認してください。エコキュートはこの時刻をもとに動いています。そのため昼夜が反転するなど正しい時刻でない場合に、電気代が高い時間帯に作動してしまいます。

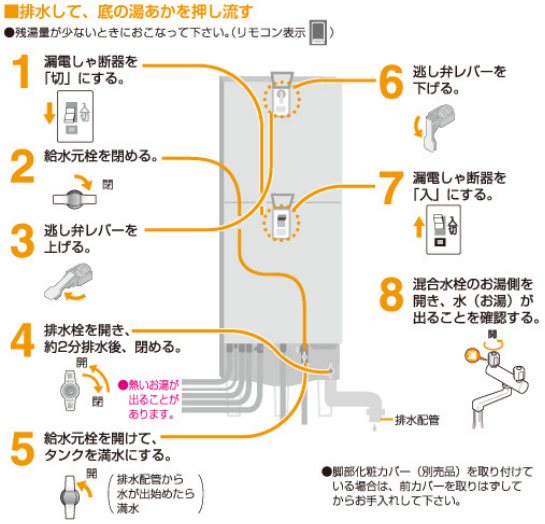


図. 貯湯タンク水抜き手順※パナソニックHPより抜粋

－室内編－

1）　天井・壁

1-1　ビニールクロス

水を通さないためこまめな拭き掃除で油汚れなども手軽に落とせます。
ただし種類によっては表面に凹凸が施されていることでほこりが溜まりやすいものもあり、長時間経つと取りにくくなります。



お掃除道具として便利なメラミンスポンジがありますが、クロスに使う場合表面を削り取ってしまうため、あまりお勧めできません。

やわらかいスポンジなどに水を含ませ、固く絞って拭き掃除をした後、乾拭きしてください。

またビニールクロスは建具の枠などに白い膜が張り付くことがあります。これは施工時に触れてしまった接着材が乾燥したものになります。お湯で濡らした布で拭き取ることができます。

1-2　漆喰

白さ、美しさを維持するコツはこまめなお掃除です。適切なお手入れやメンテナンスを続けることで美しい風合いを維持できます。
木造住宅の場合、ひび割れや剥がれが起きてしまうことがあります。見つけられた時は早めの補修が望ましいです。
部分的な補修であればお施主様自身での処置も可能ですが、大きな傷などは弊社までご相談ください。

-お手入れ方法-

・手垢や擦り汚れといった比較的軽度な汚れ消しゴムを使って綺麗にすることができます。

・消しゴムで落ちない汚れ
毛の柔らかいブラシやメラミンスポンジに軽く水を含ませて優しく擦ってみましょう。強くしすぎてしまうと塗装が削れてしまうのでご注意ください。
また漆喰全体が色褪せていると削った箇所が白く目立ってしまう時があります。周辺との色バランスを見ながら行ってください。

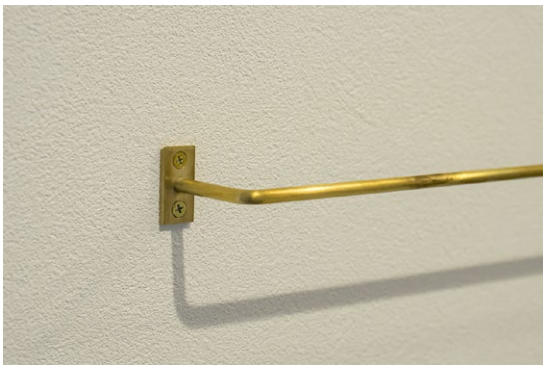
・飲みものなどの頑固なシミ
サンドペーパーをお使いください。番手は「150-300番」辺りの目の細かいものがおすすめです。こちらもメラミンスポンジと同様、力の入れすぎにはご注意ください。表面に凹みが生じたり、周辺との色の違いが生まれてしまいます。

壁かけを新設する際はご一読下さい

壁に重量のあるものを設置する時は下地（石膏ボードの裏に木材がある部分）にフックや金具を取り付けるようお願いいたします。



また固定の道具は釘ではなくネジで行ってください。釘の場合、引っかける頻度が多いものほど抜けやすいので避けるようにお願いします。





時計など軽量のものでしたら石膏ボード用のフックをお勧めします。

ホームセンターやネットなどには多種多様な商品があります。使用用途や耐荷重を確認してご購入ください。
ただしランドセルやビジネスバッグなど繰り返し荷重がかかるものについては抜け落ちる恐れがありますので必ずネジで固定するようお願いいたします。

－下地の見つけ方-

壁をノックするように叩いていくと、音が高く変わる箇所をいくつか見つけられると思います。そこが下地のある印になります。施工状況にもよりますが、概ね約45㎝間隔に配置されています。
見つけにくい方、不安な方はホームセンターなどで扱っている下地探しの工具を購入いただくと安心です。

2）　床

2-1 無垢材

無垢材の魅力である豊かな表情や経年変化、調湿性は裏を返せば柔らかい素材であり傷や凹みが生まれやすいと言えます。
日々の使い方、季節の変化によって反りや伸縮なども起こります。

例えば夏は湿度の高まりによって無垢は膨らみやすく、冬は乾燥で縮みやすくなり、反りと伸縮を繰り返すことで隙間ができてしまうことがあります。これは性質上避けられない現象で、住宅の性質・性能を損なうものではないことをご理解ください。

-お手入れ方法-

・日頃のお手入れ

お勧めしているのはオスモ＆エーデル株式会社の弱アルカリ性植物油洗剤「ウォッシュアンドケア」です。油汚れや皮脂汚れを落とし、さらさらの肌さわりに整います。
キャップ1杯のウォッシュアンドケアに対し、1リットルの水で希釈し、水拭きをするだけで良いので、普段の水拭きに取り入れやすいです。

公式サイト/詳細はこちらへ（オンライン購入もできます）▶
https://osmo-edel.jp/osmocolor_lineup/osmowashandcare/

・年に1度のお手入れ

床にはあらかじめ木部専用の自然塗料が塗布してありますが、年数が経つと次第にオイルは剥がれていきます。いつまでも気持ち良く過ごすためにも、定期的にオイル拭きをすることで無垢の潤いが保たれ、ささくれや割れの予防にもなります。弊社ではルビオモノコートオイル塗装をお勧めしています。

下記　3ステップをお試しください

https://www.kinoyuka.net/page/104?srsltid=AfmBOopigFHkN59Yp736WFEQbBbj_w_2iNiQ3ioU3LDCf4djFQwEm_IQ

①素地研磨

サンドペーパーの番手は#180-240がお勧めです。表面を平らに滑らかに仕上げ、ほこりのない綺麗な状態に整えます。

※基材含水率20%以下推奨



②塗布

ルビオモノコートを希釈せずに攪拌します。布で薄く塗り延ばすように塗布してください。



③拭き取り・乾燥

塗布後5分程度おいてから余分な塗料を拭き取ってください。なお木の繊維にしっかり入り込むのに5-10分程度かかります。



※なお市販品のワックス・ダスキンなどは成分にご注意ください。
石油系洗剤のようなものが含まれる場合、自然塗料と化学反応を起こします。変色するだけでなく、表面をコーティングしてしまうので無垢が呼吸できなくなります。

2-2 塩ビタイル・クッションフロア

- 日常的なメンテナンス -

ホコリが付きやすいので、まずは掃除機やほうきでホコリを取り、その後固く絞ったモップや雑巾で水拭きをしましょう。汚れのひどい場合は、中性洗剤を薄く溶かしたものを使い、さらに水拭きで仕上げてください。

- ワックスによる定期的なメンテナンス（ノンワックスタイルの場合不要）-

床材を美しく保つために、数年に一度のワックス塗布が推奨されます。ワックスを塗る前に、まずクリーナー等で床の汚れをきれいに落とします。汚れを落とした後は、水拭きをしっかり行い、床面が完全に乾いてからワックスを塗布します。塗りムラができないよう均一に塗り、塗り重ねる場合は、前の層が乾くまで待ちます。

（注意点）

化学薬品:漂白剤や毛染め液などの化学薬品は、変色・変質する可能性があるため、こぼしたらすぐに拭き取ってください。
直射日光:直射日光が当たる場所は退色することがあるため、カーテンやブラインドで日除けをしてください。

ゴム製品:ゴム製の家具の脚やイスのキャスターなどが接触すると、変色する場合があります。直接接触しないように、キャップを使用するか、布などを挟んでください。

※ワックス推奨品

https://www.rinrei.co.jp/home_care/wax/02/all.html
https://www.rinrei.co.jp/home_care/wax/01/allwaxsheet.html

3）玄関土間

基本は掃き掃除と拭き掃除でお手入れしましょう。木部が濡れるとシミやカビの原因になり、框や玄関枠が傷みますので水を使ったお手入れは避けたほうが安心です。
仕上げの方法は「モルタル」と「タイル」のふたつがあり、お手入れが少し異なりますのでご紹介します。



3-1　モルタル仕上げ(モルタルコテ押さえ)

掃き掃除と拭き掃除をお願いします。デッキブラシなど固い毛で擦ると表面が削れてしまう場合がありますのでお気をつけください。

セメント、水、砂を混ぜたモルタルは、コンクリートと同様にひび割れやクラック、白華現象が起きる可能性があります。

※白華現象についてはP14「基礎」参照

また液体など長い時間直接触れるものがあるとシミになることもあります。液体タンクやオイル缶などを置く場合は下に養生などを敷くことをお勧めします。

3-2　タイル

掃き掃除と拭き掃除が基本ですが、汚れがひどい場合はデッキブラシやメラミンスポンジで擦り落として下さい。

陶磁器でできている素材ですので、重い・固いものを落すと割れる場合があります。目地にはセメント成分が含まれるため目地から発生する白樺現象も起きることがあります。

4）　柱・梁

4-1 杉、集成材

木材の調湿性（空気中の水分を吸収したり放出する過程）により、木の細胞が膨張・収縮しひび割れを起こす場合があります。
「パキ」などの大きな音がたちますが構造上の問題はございません。
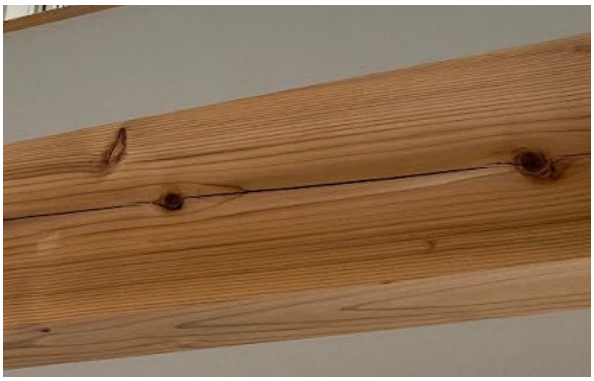
特に家を建てて初めての冬からその後1～3年程度は、乾燥から大きな割れ、音が生まれやすいです。木が環境に適応している証拠ですのでご安心ください。

実際のひび割れの様子

柱



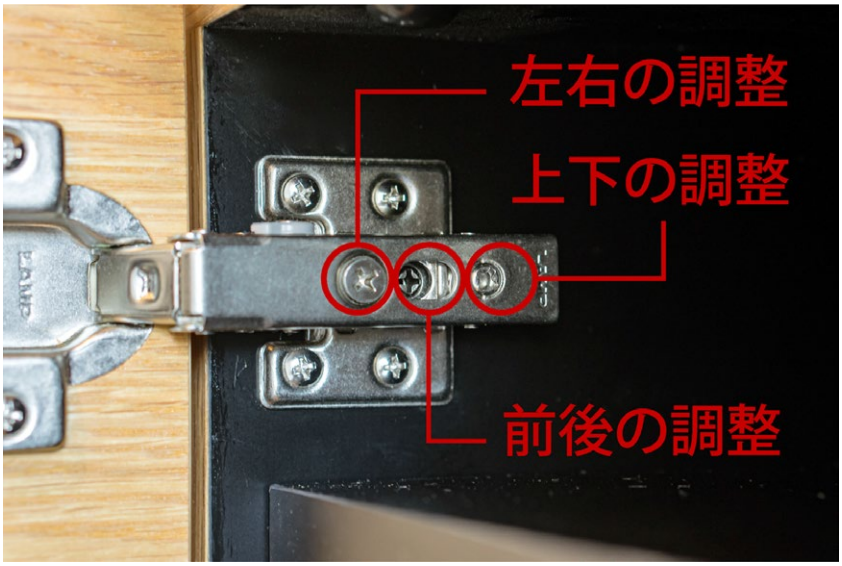
梁



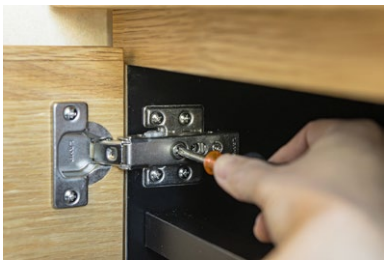
5）　造作家具

5-1 扉の調整

よく開け閉めする扉では、使い込むうちに扉が傾いてしまう現象が起きます。多少の傾きについては扉の根元にある蝶番/丁番（扉や蓋を開閉させる部品）を調整することで解決できます。
ただし大幅な傾きや調整できない時は弊社までご連絡ください。



扉を扉をどの向きに調整するかによって、触るネジの位置が異なります。ほんの少し回すだけで傾きが変わるので、少しづつ調整するようにしましょう。





5-2 木部のお手入れ

長年使い込むと、よく触る木部が黒ずんできます。
その際は消毒エタノール、メラミンスポンジ、ティッシュがあれば綺麗にお掃除することができます。
まずティッシュにアルコールを浸透させ、黒ずんだ箇所に貼り付けます。

そのまま数分待って、その後メラミンスポンジで優しく拭きとってください。

※重曹やセスキ炭酸といったアルカリ性洗剤は使わないようにお願いします。木部に触れると黒く変色してしまいます。もし付着してしまった際は速やかに拭き取ってください。

日頃のお手入れにお勧めしているのはオスモ＆エーデル株式会社の弱アルカリ性植物油洗剤「ウォッシュアンドケア」です。油汚れや皮脂汚れを落とし、さらさらの肌さわりに整います。
キャップ1杯のウォッシュアンドケアに対し、1リットルの水で希釈し、水拭きをするだけで良いので、普段の水拭きに取り入れやすいです。

公式サイト/詳細はこちらへ（オンライン購入もできます）▶
https://osmo-edel.jp/osmocolor_lineup/osmowashandcare/

5-3：突板材

天然の木材を薄くスライスし、ベニヤ板や集成材に貼り付けて作る人口の木材です。
仕上げの塗装は「オイル」と「ウレタン」の2種類に分けられます。それぞれメンテナンス方法が異なりますので、まずはご確認ください。

・オイル仕上げのお手入れ
普段のお掃除としては基本的に乾拭きで大丈夫です。ただし定期的にメンテナンスオイルを塗布する必要があります。また日常的な汚れ・シミは、無垢材のお手入れと同様にウォッシュ＆ケアで行ってください。
オイル仕上げは言葉の通り木材にオイルを浸透させる方法になります。塗膜を作らないため、木本来の風合いを楽しめますが、傷やシミには強くありません。

・ウレタン仕上げのお手入れ
軽い汚れまででしたら基本的に水拭きで問題ありません。
ウレタン仕上げは木材の表面はウレタン樹脂でコーティングする方法です。塗膜がつくられるのでオイル仕上げに比べて傷や汚れに強いのですが、温度の高いものに触れたりすると焦げてシミができてしまいます。

突板の傷や剥がれの修理方法

－傷や剥がれの補修-

突板の軽いひっかき傷、ちょっとした凹みはご自身で補修できます。

① 濡らして固く絞った布と補修ペン（市販品/色は無色透明もしくは突板に近い色）を用意します。

② 濡らした布で傷や剥がれの小さな木屑を拭き取り、ペンで塗ります。はみ出した箇所は乾く前に拭き取りましょう。

※なお無垢材の場合は紙やすりで目立たなくできますが、突板の補修道具として紙やすりは厳禁です。表面の薄い木材が削れ、中の素材が露出してしまいます。ご注意ください。

※アルカリ性の洗剤「重曹」「セスキ炭酸」などを、木部の汚れ落としに使用しないでください。それらに触れると、木部が黒く変色してしまいます。付着した場合、速やかに拭き取るようにしてください。

5-4 真鍮の引き手・つまみのお手入れ

空気や皮脂にふれる酸化や使い込みによる経年変化で、次第にくすみが強くなることが真鍮の魅力です。
風合いが増し、アンティークのような味わいに変化することをお愉しみいただけたら幸いです。



－光沢を新品同様にする方法-

もし新品のような光沢を保ちたい、取り戻したいという場合には下記の手順をお試しください。

・用意するもの
お手入れしたい真鍮金物、金物を平置きできる大きさのトレー、お酢、タオル・布もの※水場などすぐに洗い流せる場所で行いましょう。

①トレーに真鍮金物を置き、浸るまでお酢を注ぎ3分ほど漬けます。

程度によっては3分経たないうちに光沢を取り戻す場合もあるので漬けている間は目を離さないようにしてください。

②時間が経ったら取り出し、水でしっかり洗い流します。水気を残さないようよく拭き上げたら完了です。

6）障子・襖

汚れのほとんどはほこりになります。
お手入れの基本は桟などに溜まったほこりを取り除きましょう。



水や洗剤を使うことはあまりお勧めできませんので、ハンディモップやはたきなどで掃除をしていきます。
高いところから下に向かって順番に進めていきましょう。桟の隅などほこりが溜まりやすく細かい箇所は、綿棒や絵筆などを用いると便利です。

敷居に埃が溜まっていると襖や障子の滑りが悪くなります。普段から掃除機や、雑巾でこまめに掃除ができると安心です。

綺麗にしていても襖や障子の滑りが良くないときは「すべロウ（建築の友）」という滑りを良くする蝋商品がありますのでお試しください。
気になる部分に塗布するだけで良く、お手頃です。

7）　キッチン

7-1　ステンレス

毎日のお掃除で
主な汚れを5種に分類しました。



・水垢汚れ
水垢はアルカリ性なので酸性のクエン酸水を使うとよく落ちます。

水200ml、クエン酸小さじ1を混ぜ、水垢汚れに吹きかけます。30-120分ほどそのままにしてクエン酸水を浸透させます。
時間が経ったらスポンジで擦って汚れを落としてください。プラスで食器用洗剤を使うとより効果が期待できます。

掃除後は水垢が生まれる原因になる水滴（水道水）をキッチンクロスやキッチンペーパーで拭き取ると綺麗な状態を保てます。

・カビ・ぬめり汚れ
カビやぬめりはアルカリ性の汚れです。汚れを柔らかくふやけさせるクエン酸と重曹をダブルで使うと綺麗に落とせます。

落としたい汚れに重曹2カップ、その上にクエン酸小さじ2をふりかけます。そこからさらにぬるま湯を少しずつゆっくり注ぎかけてください。
重曹やクエン酸が流れでないよう気をつけましょう。ぶくぶくと発泡しますが身体への影響はありませんのでご安心ください。
その後30分ほど放置してからお湯で優しく洗い流しましょう。

こびりつくような頑固なぬめりは歯ブラシなどの毛で絡めとるようにしてみてください。

・油汚れ
重曹をお勧めします。

軽い油汚れは重曹水を噴きかけて5-10分そのままにした後、スポンジで擦ってください

頑固な油汚れは重曹ペーストを使ったパック方式のお掃除が良いです。
重曹：水＝3：1の割合で混ぜ、重曹ペーストを準備します。
綺麗にしたい箇所にペーストを厚めに塗り、ラップをかけて1時間そのままにします。この時、中程度の油汚れの場合は5-10分程度のパックで大丈夫です。その後スポンジで擦って綺麗にしてください。

・石鹸かす汚れ
酸性の石鹸かすにはアルカリ性の重曹が適しています。
シンク全体に重曹をふりかけ30-60分ほどそのままに。
汚れに重曹を浸透させたらスポンジで擦って汚れを落としてください。その後水道水で洗い流すと綺麗になります。

・サビ汚れ
ステンレスのサビはメラミンスポンジがお勧めです。
サビ部分に対し、ピンポイントで円を描くように擦ると落とすことができます。もし落ちない場合は石鹸かすと同じように重曹を使った方法か、カビ・ぬめりを掃除する時のように重曹とクエン酸を合わせて行う方法も効果が期待できます。

－手垢汚れの落とし方-

ステンレスキッチンについた手垢汚れはその程度によって方法が異なります。



・付いたばかりの手垢
水で濡らして軽く絞ったマイクロファイバークロスで拭き取ります。その後、乾いたマイクロファイバークロスで拭きあげると簡単に落とすことができます。

・少し時間が経った手垢
スプレーボトルに入れた重曹水もしくはセスキ炭酸ソーダ水を噴きかけます。少し時間をおいてからマイクロファイバークロスで拭き取ってください。

・少し頑固な手垢
メラミンスポンジをお勧めします。水で濡らした状態で、あまり力を入れすぎないよう、軽く擦ってください。その際、重曹水やセスキ炭酸ソーダ水をメラミンスポンジに含ませて使うとより汚れが落ちやすいです。

7-2　シンクのお手入れ

－ 日々の基本的なお手入れ －

・残飯類が流れ込まないようお気を付けください。
特に爪楊枝などは排水管内で滞りやすいです。またそれらに残飯が引っ掛かり、詰まりの要因を作るケースもよく見られます。

・油物、お菓子作りのバター、小麦粉などはお湯を使って流すと配管詰まりを防ぐことができます。

・ごみかご下の排水カップを外し、洗剤を使って洗いましょう。
掃除が終わったらカップを元に戻ししっかりと閉めてください。緩んでいると匂いが上がってきます。

－ 定期的なお手入れ －

シンクにお湯を溜め、勢い良く排水することで配管詰まりの予防になります。用意するもの：ビニル袋





①排水溝の蓋をとり、ゴミ受けをビニール袋にいれてください。そこに水を注ぎ、漏れないように口を縛ります。そのまま排水管に戻して、隙間が生まれないようしっかりはめ込んでください。





②50度のお湯をシンク一杯になるまで注いでください。





③お湯が溜まったらビニール袋を抜き取り、そのままの勢いで排水します。

種類別のお手入れをご紹介します。

ステンレス

a. 毎日のお手入れ
洗い物が終わったら、よく絞った柔らかい布で汚れや水滴を拭き取ります。また周りに付いた洗剤や生ごみの屑なども洗い流し、しっかりと水滴を拭き取ります。

b. 汚れた場合/週に1度程度
薄めた台所用中性洗剤を付けた柔らかい布やスポンジで汚れを拭き取ります。ワークトップは洗剤を残さないよう、しっかり水拭きをしてください。
シンクは水洗いです。洗い終わったら乾いた柔らかい布で水滴を拭き取ります。歯ブラシでの汚れ落としも効果的です。

c. 落ちにくい汚れ/月に1度程度
粒子の細かいクリームクレンザー(※)を布またはスポンジに付けて汚れを落とします。シンクは水洗いしましょう。
仕上げに乾いた柔らかい布で水滴を拭き取ります。

(※)粒子の細かいクリームクレンザーは強く磨くと光沢が変わることがあります。少しずつ加減をしながら試してください。

・水垢のこと
白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウムが乾燥により石のように固まってしまった水垢になります。水の成分でできていますので、ご心配には及びませんが長い時間放置しないようお気をつけください。

・もらい錆のこと
包丁や缶詰など放置された金属製のものが錆びてステンレスに付着した錆のことを指します。ステンレスから発生する錆とは異なるものですが、そのまま放置しているとステンレス自体も錆びてしまいます。

※下記項目にご注意ください

・研磨剤入りスポンジ、金属たわし、ナイロンたわし、粉末クレンザー、磨き粉類の使用……傷の原因になります

・塩素系の洗剤、漂白剤、滑り取りの使用……錆びの原因になります

・油や煮こぼれの放置、醤油やお味噌などの塩分を含む調味料こぼれの放置……錆びの原因になりますので拭き取ってください

・フライパンや鍋、やかんなど熱いものを直接置く……製品を傷める原因になりますので鍋敷きを必ずお使いください

人造大理石

－毎日のお手入れ－

ワークトップはよく絞った柔らかい布で水拭きしてください。
シンクは周囲に付いた洗剤や生ごみなどを洗い流し、水滴をしっかり拭き取ります。

－汚れた場合／週に1度程度-

布またはスポンジに薄めた台所用中性洗剤をつけ、汚れを落とします。水につけた歯ブラシなども効果的です。最後は水拭きで洗剤を拭き取り、仕上げに乾いた布で水滴を拭き取りましょう。

－落ちにくい汚れ／月に1度程度-

・シンク底面（非光沢面）
ナイロンタワシを水に浸し、垂れない程度に絞り、円を描くようまんべんなく磨いてください。その後水拭きを行い、乾いた布で水分をしっかり拭き取りましょう。

・シンク側面（光沢面）
水をたっぷり含ませたメラミンスポンジで汚れた箇所を磨いてください。

・ワークトップ
ナイロンタワシを水に浸し、垂れない程度に絞り、クリームクレンザーで円を描くようまんべんなく磨いてください。
その後水拭きでクリームクレンザーを拭き取り、乾いた布で水分もしっかり拭き取りましょう。

※磨き方次第では光沢が変わってしまう恐れがあります。様子を見ながら少しずつ行いましょう。

※ナイロンタワシはスコッチ・ブライト（住友スリーエム）、キクロンA（キクロン）等を推奨

※メラミンスポンジは激落ちくん（LEC）などを推奨

・落ちにくい汚れ〈濃色の場合〉/月1度
水をたっぷり含ませたメラミンスポンジで汚れた箇所を磨いてください。

・表面にキズがついた〈濃色以外の場合〉
a .シンク底面（非光沢面）
ナイロンタワシを水に浸し、垂れない程度に絞り、円を描くようまんべんなく磨いてください。その後水拭きを行い、乾いた布で水分をしっかり拭き取りましょう。

b. シンク側面（光沢面）
ナイロンタワシを水に浸し、垂れない程度に絞り、傷が見えなくなるまで円を描くように研磨してください。その後、耐水サンドペーパー(#600)を水に浸し、研磨した部分を磨きます。そこからさらに、耐水サンドペーパー(#2000)を水に浸し、再び同じ箇所を研磨します。仕上げは柔らかい布に金属みがきのピカール(日本磨料工業)を含ませて光沢がでるまで磨きます。

c. ワークトップ
クリームクレンザーや目の細かなサンドペーパー(#400程度)で傷が見えなくなるまで磨きます。傷が深い場合は目の粗いサンドペーパー(#240程度)をお選びください。次にナイロンタワシを使って周囲の光沢と合うように研磨し、毎日のお手入れの要領で仕上げましょう。

・表面にキズがついた場合〈濃色の場合又は深いキズ、掛けの場合〉弊社までご連絡ください。

※下記項目にご注意ください

・酸性/アルカリ性/塩素系の洗剤、漂白剤の付着……変色や変質が起こり製品を傷める原因になりますので水でしっかり洗い流してください。

・油や煮こぼれの放置……変色や変質が起こり製品を傷める原因になります。

・うがい薬やマニキュアの除光液、焦げ取り材（塩化メチレン系など）の付着……変色や変質が起こり製品を傷める原因になりますのですぐに拭き取ってください。

・火のついた煙草、フライパンや鍋、やかんなどの熱いものを直接置く……製品を傷める原因になりますので調理器具は必ず鍋敷きをお使いください。

7-3　水栓金具

水栓金具の先端にあるキャップは水撥ね防止の役割があり、水道水に含まれる不純物を取り除くフィルターがついています。
このフィルターにごみなどが詰まると水の出が悪くなります。





先端のキャップを回して緩めます。手でもできますし、専用工具（六角レンチ/モンキースパナ等、器具によって異なります）もお使いいただけます。この時パッキンやキャップを排水溝に流したり紛失しないようお気を付けください。





キャップ内のフィルターに詰まっているごみや汚れを歯ブラシなどで取り除き、綺麗に洗います。その後キャップを元通りに付け直してください。

※各器具の取り扱い説明書には詳細の記載もございます。ご確認ください。

7-4　食洗器（国内／海外）

A 国内製

－ 日常のお手入れ －

使用後、残さいフィルターにたまったゴミを取り除き、フィルターの清掃を行ってください。
ゴミをためたままにしておくと、カビやにおいの原因となります。

－ 汚れた場合（月１度）-

洗浄槽・かご・操作部は、台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、乾ぶきします。洗浄槽の周りに汚れや残さいがあると、においの原因となります。また、回転ノズル部は、本体からはずし、全体を水洗いします。回転ノズルに汚れや残さいなどがつまると、洗い上がりが悪くなります。湯わかしヒーター格納部は、歯ブラシを使用してこすり洗いをします。ヒーター格納部、ヒーター表面に汚れや残さいがあると、洗浄時間が長い、汚れ落ちが悪い、乾きが悪い、においの原因となります。

※ご注意

・お手入れの際は必ず電源を切り、運転終了後30分以上過ぎてから行ってください。

・洗浄槽へバケツなどで直接水やお湯を入れないでください。水漏れの原因となります。

・シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、酸性洗剤などで拭かないでください。また、洗浄槽、かご、操作部以外には台所用洗剤は使用しないでください。

・メラミンスポンジ、金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。製品の表面を傷める恐れがあります。

B 海外製

お手入れ① フィルターのお手入れ

排水ポンプに溜まった残菜などは取り除き、フィルターに付着した汚れを取り除いてください。ボッシュ家電のYoutubeチャンネルでは、フィルターのお掃除方法が紹介されています。是非ご確認ください。

お手入れ② お出かけ時の庫内換気

日常的に食器洗い機を使って入れば問題ないのですが、庫内の湿気がたっぷ

りのまま機密性の高い状態で数日間放置すると、においの原因になります。使用しない期間はほんの少しドアを開けておくことで通気をよくし、余計な湿気を外に逃がしておくと良いです。なお、ドアに折り畳んだタオルなどを挟んで閉めて頂くと虫などの侵入を防げます。

お手入れ③ 使い始めはカラ運転

しばらく使用していなかった食器洗い機をご使用になる前に、食器は入れずに洗剤を投入し、庫内洗浄を行って下さい。その際の運転モードは幅60cmモデルは「パワフル70℃」、幅45cmモデルは「マシンケア」の選択をお願いいたします。

お手入れ④ 匂いが残る時は専用クリーナー

①～③まで試してみても匂いが残る場合にぜひお使いいただきたいのが、「食器洗浄機用庫内クリーナー」です。

このクリーナーを洗剤投入口に入れて運転させると、庫内に残った油汚れ、カルキやステンレスのくもりを落とします。食器用ではなく、庫内の洗浄を目的に作られているクリーナーですので、カラ運転だけでは取り切れなかったにおいを軽減することが期待できます。

食器洗浄機用庫内クリーナーは下記にて購入いただけます

ナチュリアス 本店

ナチュリアス 楽天市場店

ナチュリアス Yahoo店

amazon

Club Bs 公式オンラインストア　引用　https://www.club-bs.jp/e_zine/dw-selfcare/

7-5　浄水器

カートリッジは定期的な交換が必要です。目安は2～4ヶ月に一度、ご家族の人数に合わせて交換してください。

交換しないと細菌が発生してしまいます。なお浄水器カートリッジは定期お届けサービスをお勧めします。

※浄水器を使用しない場合はカートリッジを抜いてください。

7-6　レンジフード

三ヶ月に一度を目安にお手入れをしましょう。

作業開始前に必ずレンジフードの電源プラグを抜くかブレーカーをお切りください。

部品を順番に外します。取り外し方については、取扱説明書をお読みになりお取組み下さい。ぬるま湯に中性洗剤を溶かし、フィルターやファンを浸け置きします。（軽い汚れなら5分程度、頑固な汚れの場合は1～2時間）

薄めた中性洗剤を布に含ませ、本体の内側・外側を拭きます。汚れがひどい部分は重曹スプレーを使い、ラップでパックしてしばらく置きます。洗剤成分が残らないよう、水拭き・から拭きで仕上げます。

組み立てる際には部品が完全に乾燥してからお取組み下さい。

7-7　ガスコンロ

・毎日のお手入れ

【機器表面／ゴトク／トッププレート】

台所用中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取りましょう。洗剤や水滴が残らないよう水拭きを行い、仕上げは乾拭きをしてください。

・週に1度

【バーナーキャップ】

ゴトクを外し、バーナーキャップを真っすぐ持ち上げ取り外します。凹凸部分の汚れは台所用中性洗剤で水洗いしましょう。炎が不揃いになったら凹凸の溝や穴を歯ブラシや爪楊枝といった先の細いもので綺麗にしてください。仕上げは水分を良く拭き取り、乾燥させてから取り付けます。

・月に1度

【ゴトク】

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しておき、スポンジなどで汚れを落としてください。水分をよく拭き取り、乾燥させてから取付けます。

【トッププレート】

クリームタイプのクレンザーをつけ、丸めた食品用ラップ、またはメラミンスポンジでこすり取ります。強い力でこすると、トッププレートを傷める恐れがあります。また、印字部分にクレンザーやメラミンスポンジを使用すると印字が消える恐れがあります。十分ご注意ください。

【グリル】

グリルドア・受け皿・焼き網は、台所用中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。その後、洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

グリル庫内は、台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取ります。その後、洗剤や水滴が残らないように水ぶき、乾ぶきします。

点火しなくなった場合は・・・

電池が消耗している可能性があるので、乾電池を新品のアルカリ乾電池（推奨）へ交換してください。それでも点火しない場合は、当社の修理依頼へご連絡ください。

お手入れの際は・・・

必ずガスの元栓を閉め、乾電池を取り外してください。また、火傷をする恐れがありますので、コンロが冷めていることを確認してください。お手入れ時はゴム手袋などをご使用ください。

洗剤は台所用中性洗剤を使用し、シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・酸性洗剤などは使用しないでください。変色、変質、はがれなどの原因となります。また、メラミンスポンジ、金属タワシ、粉末クレンザーは使用しないでください。製品の表面を傷める恐れがあります。

ゴトクなどを食洗機で洗う場合、専用洗剤・食洗機の取扱説明書をよく読み、使用してよい洗剤か確認してください。食洗機で洗ったり、煮洗いした場　　合などは、変色したりツヤがなくなったりする場合があります。（グリル扉は食洗機を使用しないでください。）お手入れ終了後は点火するかを必ず確認してください。バーナーキャップなど正しく設置しないと、点火しない恐れがあります。

7-8　IH

IHヒーターを使用した日には軽拭きをしていただくことで清潔さをキープできます。トッププレートがガラス製であるため、汚れがこびりつく前に簡単に拭き取ることができます。放置すると焦げ付きの原因となり、後から落とすのに時間がかかってしまいます。

調理後に水や中性洗剤を含ませた柔らかい布でサッと拭いてください。それを毎日の習慣にすることで頑固な汚れが蓄積せず、機器も長持ちします。

目立つ汚れがなくても、使用後には軽く掃除をすることをおすすめします。

8）浴室

浴室は、乾燥させる事で結露やカビの発生を防ぎます。
使用後は、換気扇を回し、充分換気を行うようにしてください。

ユニットバスのお手入れについては、取扱説明書もお読みになりお取組みください。

-お手入れPoint-

・最後に入浴した方が水を抜き、換気扇を回し、入り口扉を開け、浴室内を乾燥させると、より効果的に浴室を綺麗に保てます。

・鏡や水栓金具などに付く水アカは、水分が蒸発した時水に含まれる成分が残ることで発生します。このような水アカはは、水滴をこまめに拭くことで防ぐことができます。

湯上り後、水切りワイパー（スクイジー）で、水気を切ることでカビの発生も抑えられます。是非、ご準備ください。

9）　換気設備

9-1　給気グリル

二ヶ月に一度を目安にお手入れをしましょう。
フィルターのほこりは掃除機で吸い取って、汚れがひどい場合は水で押し洗いをし、良く乾かしてから取り付けて下さい。洗う際は中性洗剤を使っても良いです。フィルターの繊維が破れていたり、ほつれがひどくなったら交換のタイミングです。



なおグリルやフィルターにほこりが付くと、換気扇の風量低下や異常音がでる原因にもなります。

9-2　換気扇　　※キッチン、浴室、は説明書をご覧ください



二ヶ月に一度を目安にお手入れしましょう。
お手入れをする前は必ず換気扇スイッチを切るようにお願いします。スイッチを入れたままでは怪我をする恐れがあるのでご注意ください。

本体カバーを取り外し、中性洗剤を浸した布を絞って汚れを拭き取ります。羽根も取り外せる場合は、取り外して拭きとり、取り外せない場合は、そのまま拭いてください。その後は洗剤が残らないよう水で絞った布で拭き取ってください。本体は掃除機でほこりを吸い取り、中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取ってください。

お手入れ後は必ず、もとの状態に戻したことを確認してからスイッチを付けるようにしてください。

※市販のフィルター類は、給気量を低下させるだけでなく、機械に余分な負荷をかける恐れがあるため、カバーに取付されないようお願いします。

１０）照明器具の交換・取り扱い

10-1　電球

日本製は口金のサイズ（E26/E17/E12等）が種類によって異なります。
電球自身に印字されているものもありますが、記載がない場合は直径サイズを測るか、該当の電球を持ってホームセンターや家電量販店にてご購入ください。



また、素手で触らず手袋をして交換作業を行うようにしましょう。電球の種類にもよりますが、ハロゲン球など高温になるものについては手指の油分が付着すると温度にムラが生まれガラスが割れてしまうことがあります。

10－2　真鍮などの金属

素手で触ると脂や汚れで変色する恐れがありますので作業を行う際は手袋をするようにお願いいたします。

※電球も同様に素手で触らないようお気をつけください



－トラブル編－

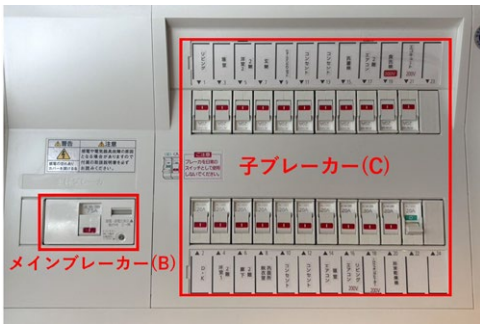
1）電気

－漏電でブレーカーが落ちた時の対処法-

まずは電気復旧のため、弊社へご連絡ください。

分電盤に内臓されている漏電遮断器は回路のどこかで漏電が発生すると自動的に電気を止める仕組みになっています。
これによりブレーカーが落ちた際は下記の応急処置をすることで、トラブルが発生している回路を見つけ問題のない回路のみを使用できるようになります。

チェック手順
最初にどのブレーカーが落ちているのか確かめてください。
メインブレーカー（B）だと漏電が原因で、子ブレカー（C）でしたら電気使用量オーバーが原因であると考えられます。



※漏電・電気使用量がオーバーした際には、メインブレーカー(B)の漏電・過電圧表示が、白→黄色(異常時)に切り替わります。



●漏電の場合

①まず子ブレーカー（C）を、全て落としてください。



②家の中の電気器具、配線器具に人や生き物が触れていないかを確認します。

③メインブレーカー（B）を入れます



④子ブレーカー（C）をひとつずつ入れていきます。



⑤入れていく最中、メインブレーカー（B）が再び落ちたら、その子ブレーカーの回路（Cの中の一つ）に問題があることが分かります。



⑥問題が起きている回路の子ブレーカー（C）のみを落とし、メインブレーカー（B）を入れる。



●電気使用量オーバーの場合

子ブレーカー（C）の容量を超える電気が使われている状態です。同一ブレーカー（回路）で使用している機器を少なくすることが必要です。ほかの部屋から延長コードでコンセントにつなぐ等、同じ回路で使用しないようにしてください。

2）水道

－トイレ－

·水が止まらなくなった時の応急処置

水の流れを止める最も基本的な方法は、止水栓を閉めることです。

止水栓は、トイレのタンクへ水を送る配管の途中にあり、多くは便器の右側か左側の壁や床近くにあります。操作はマイナスドライバーや専用の工具で、時計回りに回すのが一般的です。



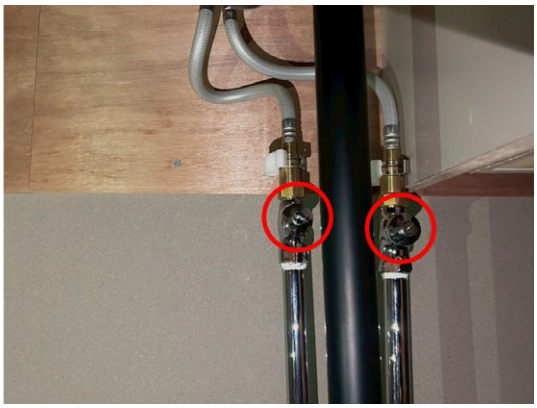
※温水洗浄便座が取り付けられている場合、トラブルが電気系統に及ぶ可能性があります。安全を確保するために、止水作業と並行して便座の電源プラグも抜いておきましょう。

－洗面·キッチン－

·水が止まらなくなった時の応急処置

トイレと同様、止水栓を閉めてください。洗面台の止水栓は、シンク下の収納部分に設置されていますので、確認してみてください。

時計回りに回して閉めることが可能です。逆に、反時計回りに回すことで開くことができます。



上記の対応でも水が止まらない場合

水道メーターを停めてください。この元栓を閉めさえすれば、家中の全ての水が止水されるため、止まらなくなった水道も一時的に止めることができます。基本的に戸建ての場合は玄関を出てすぐの地中に埋まっているメーターボックスの中にあります。



このメーターボックスの中に入っているバルブが大元の止水栓です。
このバルブを時計回り（右回り）に最後まで回すと水を止めることができます。

その後、弊社にご連絡ください。休日・夜間はお近くの水道屋さんにご連絡をお願いいたします。

－症状編－

1）　木部のカビ処理・除去

ただ拭き取るだけでは取り切れないため、消毒用エタノールを少しずつ噴射し、アルコールが揮発・乾燥してから綺麗な布で拭取ると除去できます。



なおエタノールでカビ跡を取り除くことはできません。紙やすりなどで表面を削って目立ちにくくしましょう。削った箇所はオイルなどの塗料で木材を保護すると良いです。

※湿気が多くなる梅雨時期は木部に白カビが発生することがあります。
※専用洗剤（カビスケ等）も市販されていて、カビ除去に有効です。

【自然災害や季節の対策】

1）　台風

1-1　雨水マス、樋の掃除

14P「7-1雨水マス」を参考にお手入れをされてください。

1-2　タープ

タープは本来日射を遮るためのものですが、年中出しっぱなしの状態はあまり好ましくありません。紫外線や雨など自然環境の変化で傷む要因になることがあります。
また強い風を受け続けると、タープ自体だけでなく取付金具や建物にも傷みが及ぶ可能性があります。特に強風の日、台風の時期は取り外して保管するようにしましょう。

1-3　保険手続き

自然災害による損害を受けた際、火災保険から保険金のお支払いとなる場合があります。
弊社もしくは加入している保険会社へご連絡ください。

2）　落雷

落雷により電流が過度に電化製品に流れ込み、故障を引き起こしてしまうことがあります。被害を受けた際は通常火災保険が適用されますので、弊社もしくは加入している保険会社へご連絡ください。

落雷被害の予防策
出来る限り電化製品等のコンセントを抜くようにしましょう。
万が一落雷が起きたとしても過電流から製品を守ることができます。

また過電流を防ぐ雷ガードやガード内蔵付きタップといったグッズも有効です。

コンセント以外（通信ケーブル・電話線・光ケーブル・アンテナ線・アース線など）の場合でも、外部と通じているものから電流を拾い被害を受けることもありますのでご注意ください。

3）　地震

地震発生後、揺れが納まり安全が確保できていれば、ガスの元栓、分電盤ブレーカー、水道の止水栓をとめましょう。
緊急時は無理せず避難ください。

地震被害の予防策
家具が転倒しないよう突っ張り棒などで補強できると安心です。
ただし補強時は壁や天井に直接テープなどを貼ると糊がクロスに残ってしまう場合がありますのでご注意ください。

4）　シロアリ

定期的なお掃除で防ぎつつ、時期がきたら防蟻工事を実施しましょう。



シロアリは空気の流れや光を嫌うため地上を歩くことができません。地中の暗闇を好むので移動の際は蟻道と呼ばれるトンネル状の道路を作ります。
光が入らずジメジメとした場所を作らないためにも建物の外壁側には物を近づけて置かないようにしましょう。

またデッキの下にも物を置かないようにお気をつけください。落ち葉なども特にシロアリが活発になる雨季や夏場は蟻道が作られていないか建物周辺を確認できると良いです。もし見つけた場合は触ったり刺激したりせずに、弊社までご連絡ください。

※蟻道と地蜘蛛の巣は似ていますのでご注意ください。どちらも灰茶色をしていますが、蟻道は硬い土で固められ、蜘蛛の巣はふかふかとしています。

5）寒波

冬の季節は水道の凍結・破裂のリスクが高まります。
特に寒波予報がアナウンスされた際には下記の対策を行いましょう。

5-1　屋外

蛇口をタオルや布で巻くなどして保温するようにしましょう。蛇口に接続するホースや自動散水機のアダプター箇所も凍結によって破損する可能性がありますので、必ず蛇口から取り外してください。



5-2　室内

キッチンや洗面などの蛇口は少量の水（ちょろちょろ/鉛筆の芯程度の細さ）を出し続けてください。



6）結露

－予防対策-

・十分な換気をする

料理や就寝中だけでなく、観葉植物や洗濯物、浴室や洗面から出る水蒸気など、暮らしの様々な場面で水蒸気は発生します。換気扇を回したり、定期的に窓を開け換気するなどして水蒸気を外に排出すると良いです。



・水蒸気の発生を減らす

洗濯物の室内干しを避けたり、浴槽の蓋を開けっぱなしにしないこと。

また加湿器の使用は控えめにしましょう。

暖房機は密閉型（FFストーブなどの排気を室内にしない機器）やエアコン、電気ストーブといった水蒸気が発生しない暖房機を使うことも有効です。

結露は室内の空気中に含まれる水蒸気が、外気との温度差がある窓で冷やされ水滴に変わる現象です。窓枠やガラスを汚すだけではなく、カビ発生の温床にもなり、住まいや健康などさまざまに影響を及ぼします。

また周囲の環境や条件によって結露が起きやすくなることもあります。

その他 ―他社工事編―

1）エアコンの取り付け

電気図面に計画しているエアコン配置箇所に取り付けをお願いいたします。コンセントは100V/200Vの種類がございますので購入前にご確認いただくと安心です。

2）その他工事

建物の性能や防水処理などを考慮されたうえで工事計画を判断されることをお勧めします。

外部塗装工事、太陽光工事に関して他業者様が入られた場合、その時点で弊社の保証は対象外となり、以降の補修工事はいかなる場合も有料となります。お含みおきください。

お問い合わせ

住まいのことで気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。水漏れや雨漏りなど急ぎの対応が必要なご相談や、台風や地震のあとの点検のご希望も承ります。

本社鰐石スタジオ（山口市）

〒753-0044　山口県山口市鰐石町6-2

TEL 083-929-3960

周南スタジオ（周南市）

〒745-0027　山口県周南市糀町2-19

TEL 0834-34-1891

受付 9:00～18:00　定休日：水曜日・祝日

株式会社 I.D.WORKS　idworks.co.jp

ご紹介しているお手入れ情報は、令和7年（2025年）時点のものです。すべてのお住まい・仕様に対応していない場合がありますので、気になることは弊社へご確認ください。



in design your identity

I.D.WORKS

idworks.co.jp

発行：2026年　記載内容は発行時点のものです

Copyright 2026 I.D.WORKS.Co.,Ltd. All Rights Reserved.